

実践者が語る

～地域の力を引き出すリアルストーリー～

令和7年**11月17日**（月） 15:00 ▶ 17:15

ハイブリッド
開催

現地会場 メトロポリタン長野 3F 浅間：定員80名（先着）
オンライン Webex：定員なし



基調講演

地域の力を引き出す

～地方創生2.0基本構想と地方創生伴走支援制度の取組～

内閣府「地方創生伴走支援制度」 野沢温泉村 伴走支援チーム

内閣官房 デジタル行財政改革会議事務局 次長 **吉田 宏平** 氏

事例紹介

岡谷市における地方創生伴走支援の取組について

内閣府「地方創生伴走支援制度」 岡谷市 伴走支援チーム

経済産業省 中小企業庁 長官官房 業務管理官室 室長 **高橋 隆** 氏

事例紹介

伊那市の挑戦

～地方創生の実践と成果～

長野県 伊那市 市長 **白鳥 孝** 氏

パネルディスカッション

地方創生のリアルストーリー ～実践者が語る地方創生の未来～

■パネリスト：吉田氏、高橋氏、白鳥市長

★ファシリテーター：EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社
公共・社会インフラユニット パートナー 加藤恭平氏

総務省「地域社会DX推進パッケージ事業」(計画策定支援)伴走支援事業者

タイムテーブル

15:00 開会挨拶 総務省信越総合通信局長 鈴木 厚志

15:05 基調講演 **地域の力を引き出す ～地方創生2.0基本構想と地方創生伴走支援制度の取組～**
内閣府「地方伴走支援制度」野沢温泉村伴走支援チーム
内閣官房 デジタル行財政改革会議事務局 次長 吉田 宏平 氏

地方創生2.0が始動し、地域の価値を再発見・再構築する動きが加速しています。デジタル行財政改革の一環として地方創生施策を進めるとともに、長野県野沢温泉村での伴走支援を通じて、地域の力を引き出す実践にも取り組んできました。国の最新動向や政策と現場の両面から見える、これからの地方創生の可能性についてお話しします

15:40 事例紹介 **岡谷市における地方創生伴走支援の取組について**
内閣府「地方創生伴走支援制度」岡谷市伴走支援チーム
経済産業省 中小企業庁 長官官房 業務管理官室 室長 高橋 隆 氏

政府は「地方創生2.0」の一環として、国の職員が本来業務を担いながら、課題を抱える中小規模自治体に寄り添い、地域の力を引き出す「地方創生伴走支援制度」に取り組んでいます。私自身もこの制度の支援官として、長野県岡谷市での活動を通じて、地域の課題に寄り添い、解決策と一緒に模索しています。その経緯や現場での実践についてお話しします。

16:05 事例紹介 **伊那市の挑戦 ～地方創生の実践と成果～**
長野県 伊那市 市長 白鳥 孝 氏

伊那市では「伊那に生きる、ここに暮らし続ける」をテーマに、新産業技術を活用した地域づくりを進めています。この取り組みは「地方創生2.0」の理念と合致し、昨年度には石破前総理の視察を受けるなど、全国的にも注目を集めました。本講演では、伊那市が挑戦してきた地方創生の実践と成果、そして今後の展望についてお話しします。

休憩

16:40 パネルディスカッション **「地方創生のリアルストーリー～実践者が語る地方創生の未来～」**

17:00 閉会挨拶 信越情報通信懇談会 デジタル社会推進・コンテンツ委員会 委員長
新潟工科大学 工学部教授 佐藤 栄一

17:15 閉会



会場案内

「ホテルメトロポリタン長野 3F 浅間」

〒380-0824 長野県長野市南石堂町1346

◆ 駐車場のご用意はございません
お車でのご越しの方は周辺の有料駐車場をご利用ください

お申込

下記URLまたはQRコードよりお申し込みください

申込期限：令和7年11月12日(水)13時まで

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=6DkBNJJi0qyMEVxNh0TROy9OdnIOGpIr7AjQjVbCI1UNUgxMEdUQ1ZYU1NRWkdPTFk5UkxEN1E3QSQIQCN0PWcu>

お問合せ

信越情報通信懇談会 デジタル社会推進・コンテンツ委員会 事務局
(総務省 信越総合通信局 情報通信振興課 利用促進担当)
TEL:026-234-9933 メール: shinetsu-event@soumu.go.jp

共催：総務省信越総合通信局、信越情報通信懇談会 後援：長野県

